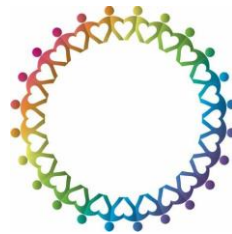




まなび通信

～広げよう、支援の輪～



第9号 R6.3.4 福島小学校 LD・ADHD 通級指導担当

令和5年度最後の月となりました。一人一人が自分の成長を実感し、それぞれの道に進んでいけたらいいですね🌸 本年度最後の通信のテーマは、**自己理解**です。生きづらさのある子どもたちの中には、自分のことが分からずに苦しんでいる子もいます。自己理解を深めると、「自分はこんなことが苦手だけど、こうすれば上手いく」「苦手なこともあるけれど、得意なこともあるな」など、前向きに生きるための力が強くなります。授業は通級指導で行ったものですが、通常の学級の道徳・学活でも有効かと思います。よろしければ参考にされてください。

☆通級授業紹介

プログラム：自分研究 ～自分を知ろう～

目的：自己理解を深め、自分と向き合う方法を知るため。

対象：自己理解に困難さのある児童生徒

方法：① 自分を知ることの大切さを、「ウサギとカメ」の話から伝える。

② 「基本データ」「好きなもの」「苦手なもの」「性格」など、細かく項目を分け自分についてワークシートに記入する。

③ 「性格」は、インターネット上の性格診断などを利用して記入する。

④ ②、③で作成したものを基に、「自分の取扱説明書」を作成する。

◎授業で使ったワークシート

左：方法②で使用する自己分析シート

右：方法④で使用する自分の取扱説明書

(配布可能です。気になられた方はお知らせください。)

○学習	
①書くことは	好き・得意・きらい・苦手
②読むことは	好き・得意・きらい・苦手
③計算することは	好き・得意・きらい・苦手
④友達と意見を共有するのは	好き・得意・きらい・苦手
⑤発表するのは	好き・得意・きらい・苦手
⑥人の意見を聞くのは	好き・得意・きらい・苦手

○性格	
①人前に立つのは	好き・きらい・どちらでもない
②少人数派?大人数派?	少人数・大人数
③悩んだときは	考えすぎる・なんとなくささと思う・人にぶつける・落ち着くまで一人になる・がまんする・()
④怒ったときは	()さん・いない
⑤困ったときに頼る人は	自分と似た人
⑥NGワード	と書かれたら怒ります

【自分の取扱説明書】	
《基本データ》	
①商品名(名前):	
②生年月日(誕生日): 年 月 日	
③生源地(出身):	
《特徴》	
○充電時間(これくらい寝ないと動けません) 時間	
○燃料(好きな食べ物)	
○機能(こんなことができます)	
《故障の時は》	
○症状(困りが起こるようになります)	
○対処法(こうすれば回復します)	
《安全上の注意》	
○これをしては危険!(怒ります)	
○修理方法(これをしては壊れます)	

反応：○「カメは自分の足が遅いことを知っていたため、休まずに走り続けた」ことから、「自分のことを知っていると良いことがある」と理解し、その後の活動に意欲になった。

○性格診断を用いることで、自分の長所や短所を言葉にしやすくなった。

○「自分の取扱説明書」の作成では、客観的に見た自分のことを書くことができた。

1 年をふりかえって・・・

支援はトライ&エラー

この1年間、校内外の研修や日本LD学会の研究に参加し、多くの学びを得ました。しかし、学んだからといって何でもすぐに上手いくとは限りません。どんなに素晴らしい方法でも、その子に合っていなければ上手いきません。大切なのは、今、目の前にいるその子のことを「分きたい」と思い、試行錯誤していくことなのかな…とも思います。また、思うようにいかなくても、下を向かずに何度も挑戦し、より良い支援を探っていくことが大切だと感じました。つい下を向きそうになったときは「よし、上手いかないパターンの情報が1つ入った!」と思うようにしています。

最後になりましたが、お忙しい中、本通信を読んでくださった先生方にお礼申し上げます。まだまだ私も勉強中の身で、このような通信を書かせて頂くのは恐れ多いのですが、先生方の温かいお言葉に何度も励まされました。本当にありがとうございました。今後も、より良い支援を求めて邁進してまいります!